

島根大学自然災害軽減プロジェクトセンター 公開シンポジウム

「山陰地方の強靱化に向けて」

山陰両県は、その地質・地形的特徴から自然災害に対して脆弱です。

平成25年には島根県西部が2度の激甚災害に見舞われ、道路・鉄道などの交通インフラが重大なダメージを受けるとともに、地域経済も大きな影響を受けました。また、近年その被害を忘れかけていますが、日本海沿岸域は過去に何度も津波災害に襲われてきました。そして今、地域社会の維持・発展のために人的被害は元より経済的な被害を軽減することが求められています。

本シンポジウムでは自然災害の潜在的な危険性に対し山陰地方を強靱化し、安心・安全な地域にするための方法や私たちの取り組みを議論していきたいと考えています。

開催日：平成26年11月15日（土）14:00 - 17:30
会場：松江市くにびきメッセ 1F多目的ホール

参加無料

14:00 - 14:10 開会挨拶・趣旨説明

- ・竹内 潤(島根大学副学長)
- ・汪 発武(島根大学自然災害軽減プロジェクトセンター長)

14:10 - 14:50 斐伊川水系におけるハード・ソフト両面の防災対策について

- ・舛田直樹(国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所所長)

14:50 - 15:20 平成25年度に集中豪雨で発生した土砂災害について

- ・酒井孝佳(島根県土木部砂防課砂防保全グループリーダー)

15:20 - 15:50 災害時における自主防災組織の活動について

- ・亀滝和利(出雲市乙立自治協会会長)

15:50 - 16:00 休憩

16:00 - 16:50 特別講演:山陰地方の強靱化 ～ふるさとに人口と活力を取り戻す

- ・藤井 聡(京都大学大学院工学研究科教授・内閣官房参与)

16:50 - 17:30 パネルディスカッション

- ・パネラー:藤井 聡, 舛田直樹, 酒井孝佳, 亀滝和利, 汪 発武
- ・司 会:田坂郁夫(島根大学法文学部)



舛田直樹 氏



酒井孝佳 氏



亀滝和利 氏

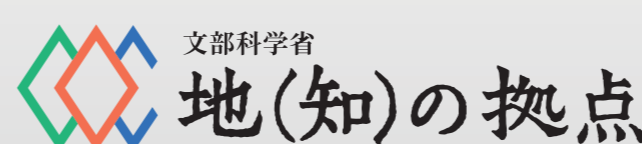


藤井 聡 氏

お問い合わせ

小暮哲也 島根大学大学院総合理工学研究科地球資源環境学領域
〒690-8504 松江市西川津町1060 Tel: 0852-32-6445(直通) E-mail: kogure@riko.shimane-u.ac.jp

主催:島根大学自然災害軽減プロジェクトセンター
共催:島根県・松江市・出雲市・大田市・安来市・雲南市
後援:国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所



人とともに 地域とともに
国立大学法人
島根大学

